

# 創 造活動だより 2018 7月

分かち合い、共に未来を創造する子どもたちをめざして…



## 学級創造活動

これからの社会、必要な情報を取捨選択し、自らの課題を解決していくために自己選択・自己決定する力が必要です。1年間とことん追究していく活動を通して、困難なことがあっても試行錯誤し、一人で乗り越えていく、好きなことに没頭して一生懸命取り組む中で力を付けていきたいと考えています。具体的に子どもたちの学級創造活動について紹介します。

### ○活動内容について

毎日25分間（3年生以上は月曜の2校時実施）の活動があります。追究するテーマを決め、自ら調べ・考え・他者との関わりを通して追究を深めていきます。

### ○テーマ設定について

自分の好きなこと、得意なこと、興味のあることなどから個人追究のテーマを決定しました。例えば、5年生では「テレビで昔の歌が流れていた。今と昔の歌の流行を調べ、その違いをクラスの友だちに紹介したい。」や「みんなは将来、何の仕事に就くのかな…。仕事の秘密を調べて、みんなの役に立ちたい。」など、自分の生活とつなげながら活動の内容を掲げ、テーマを決定しました。



### ○活動の様子について

インターネットや本を使って調べる。友だちにインタビューして情報を集める。ひたすらものづくりに没頭する。その分野におけるプロに教えてもらう。方法は様々ですが、自分の追究するテーマを深めたり、広げたりするために「ひと・もの・こと」と関わりながら活動を進めています。夏休みに入ると自分の時間も増えると思います。学校ではできないことをぜひ、御家庭でもチャレンジしてみてください。ご協力よろしくお願いします。



## 縦割り創造活動

### 組の絆が深まった7月合宿



子どもたちが心待ちにしていた7月合宿。天候不良の関係で、全て計画通りにはいきませんが、今年度の合宿も子どもたちのとびっきりの笑顔がたくさん見られました。

イレギュラーの中でも、それぞれの学年で自分にできることを頑張る姿、友達と協力する姿、同じ組のみんなで思い切り楽しむ姿…。子どもたちのたくましさや前向きさに頼もしさを感じました。合宿をするにあたって、準備や体調管理等、ご協力いただきありがとうございました。



～今年度の合宿での活動をいくつかご紹介します！～

- 【校外編】讃岐のり染め体験、丸亀でのうちわづくり体験、女木島でのトリック写真撮影、栗林公園やサンポート高松での外国の方へのインタビュー、金比羅参り等。
- 【校内編】屋台を開いて幼稚園の子どもたちと交流、しかけおもちゃづくり、お化け屋敷、ゲストティーチャーからダンスを教えてもらう、簡易テントの設営等。

どの組も合宿活動を通して、様々な「ひと・もの・こと」と豊かに関わり、たくさんの発見をすることができました。そして縦割りの仲間と長い時間を共に過ごす中で、お互いのことを今まで以上に理解することができ、仲も深まりました。今回の合宿をきっかけに、さらに各組のプロジェクト活動が前進していくことでしょう。今後の子どもたちの成長も楽しみです。

